

学会だより

秋季年会の開催と講演の申込みについて

今秋の年会は岐阜県高山市の高山グリーンホテルで10月2日(水)～4日(金)の3日間開催の予定です。

講演申込みは、『〒181 三鷹市大沢 2-21-1 東京天文台 中桐正夫』あてに8月5日までに必着するよう、規定の申込用紙を用いてお送り下さい。今回は例年より締切が15日早いので特に御注意下さい。

申込み用紙は、支部理事へまとめて送ってありますので希望者は返送料20円を同封の上、下記の理事へお申し出下さい。

記

北海道: 坂下志郎 〒060 札幌市北八条西5丁目
北海道大学理学部物理学教室

水 沢: 岡本 功 〒023 水沢市星ガ丘町 2-12
緯度観測所

仙 台: 須田和男 〒980 仙台市片平 2-1-1
東北大学理学部天文学教室

東 京: 中桐正夫 〒181 三鷹市大沢 2-21-1
東京天文台

名古屋: 村井忠之 〒464 名古屋市千種区不老町
名古屋大学理学部物理学教室

京 都: 上杉 明 〒606 京都府左京区北白川追分町
京都大学理学部宇宙物理学教室

中国・四国: 三沢邦彦 〒766 高松市幸町 1-1
香川大学教育学部天文学教室

◇なお、年会開催中10月3日講演終了後懇親会、10月4日午後飛騨天文台へのエクスカージョン(希望者のみ)が予定されています。飛騨天文台へのエクスカージョンに参加御希望の方は準備の都合がありますので参加の御希望を8月末までに飛騨天文台に直接御知らせ下さい。

さい。当日参加費(マイクロパス借料)として1人1,000円が必要です。

飛騨天文台のあて名は

〒506-13 岐阜県古城郡上宝村 飛騨天文台

Tel. 05786-1(半自動) 130

また、乗鞍コロナ観測所見学御希望の方は、10月5日(土)に各自バスを利用して乗鞍山頂バス停までお出で下されば観測所で便宜をはかります。

◇講演申込者で財政的理由により旅費の補助を希望される方は、支部理事に御相談の上、8月5日までに「東京天文台内日本天文学会庶務理事」あてに申込んで下さい。なお申込みの出来る人は、49年度会費まで納入済みの人で、原則として連名の場合でもスピーカーであること、所属機関などから正式の旅費給与を受けていない人(たとえば大学院生などで)に限ります。

◇旅館については6月号の記事を参照して、各自で直接申し込んで下さい。重ねて御案内しますが、年会開催は観光シーズン直前ですので早目に申し込むようにして下さい。

講演プログラム編成係からのお願い: 春季年会の講演数が今年160以上(例年は約120)に激増し、講演時間を6分に短縮せざるを得ず御迷惑をおかけしました。講演数の増加は喜ぶべきことですが、一面一講演6分というのも限界で、現在理事会に於て対応策が討議されております。すぐに考えつく案は、例えば二会場に分けることですが、これも会場費、隣接した二会場確保の困難性、聞きたい講演の重複などの短所もあり、特に今秋の高山年会は会場等の関係で何か別の方法が必要です。係としては、今秋はとりあえず原則として一人一講演で完成度の高いものに限ることをお願いする次第です。

1974年5月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	3,	10	6	6,	99	11	6,	52	16	1,	9	21	0,	0	26	2,	8
2	4,	44	7	7,	112	12	7,	23	17	1,	4	22	—,	—	27	1,	21
3	8,	75	8	11,	120	13	6,	19	18	1,	2	23	1,	7	28	3,	20
4	6,	79	9	—,	—	14	5,	23	19	—,	—	24	0,	0	29	2,	19
5	7,	65	10	—,	—	15	—,	—	20	0,	0	25	0,	0	30	2,	5
(相対数月平均値: 49.0)															31	4,	14

昭和49年6月20日

印刷発行

定価 200円

編集兼発行人

印刷所

発行所

〒181 東京都三鷹市東京天文台内

〒112 東京都文京区水道2-7-5

〒181 東京都三鷹市東京天文台内

電話武蔵野 31局 (0422-31) 1359

森本雅樹

啓文堂松本印刷

社団法人日本天文学会

振替口座東京 13595